

#### 大正橋開通式

大具はてご馬用重なご可必引なる大正橋の開通式が12月26日、橋北る大正橋の開通式が12月26日、橋北

(守谷次男委員長) 主催により行な(守谷次男委員長) 主催により行な活を支える大切な橋である。沿線地活を支える大切な橋である。沿線地域の振興と発展に寄与することと思域の振興と発展に寄与することと思議員などの祝辞がありました。

渡り初め式として関係者が交通安と、 
り初めを行ない、 
橋の完成を祝いまく中、 
約8人の参列者が大正橋の通く中、 
約8人の参列者が大正橋の通り初めを行ない、 
はた。 
地元お囃子会の太鼓が鳴り響した。





# 房」の通所者がそば打ち体験「作業所ポニー」「うぐいす工

に味わいました。

# 那珂川町産とちぎ和牛で『牛丼おいしかった』

給食として出されました。 町川町産の牛肉を使った牛丼が学校 可川町産の牛肉を使った牛丼が学校

す。
興対策事業として行なわれたもので
興対策事業として行なわれたもので
上などを目的に今年から那珂川牛振

給食に出された牛肉は、黒毛和種 (和牛)で枝肉規格A4にランクさ り牛で、国内高級和牛にも劣らない り牛で、国内高級和牛にも劣らない がな牛肉として近年高い評価を受

と話していました。しい給食は初めて。また食べたい」われ、参加した親子は「こんなおいわれ、参加した親子は「こんなおい



# 「クリーン作戦2006」を実施ボーイスカウト那須第2団などが

て。 リーン作戦2006」を実施しましの隊員など15人の協同による「クの隊員など15人の協同による「ク月26日、ボーイスカウト那須第2団馬頭小川ロータリークラブでは11

するごみを拾い集めました。点までの約4㎞の道路や河川に散乱号を西に向かって小川神田町の交差号を西に向かって小川神田町の交差のでは、

かけて拾い、心地よい汗を流しましかけて拾い、心地よい汗を流しま間半き缶やびんなどのごみを約2時間半



## 愛荘町の村西町長が来町

町し、川崎町長と今後の交流につい あった旧秦荘町 て意見を交わしました。 合併し愛荘町)の村西俊雄町長が来 去る12月14日、 (現在、愛知川町と 旧馬頭町と交流の

西町長もこれに同意しました。 交流を続けていきたい」と話し、 しい状況下ではあるが、今まで同様 川崎町長は、「両町とも財政の厳 村



#### 馬頭小川ロータリークラブが 町福祉まつり実行委員会に寄付

た。 り実行委員会へ10万円を寄付しまし 雅文会長)は12月13日、町福祉まつ 馬頭小川ロータリークラブ(高野

高野雅文さんまで もらえれば」と話していました。 理解していただき、福祉に役立てて マーケット収益金の一部です。 那珂川町福祉まつりで得たフリー しています。入会希望の方は会長の 合福祉センターで開催された第1回 また、同クラブでは、会員を募集 この寄付金は、10月21日に小川総 高野会長は「ロータリークラブを

**3**0287-92-2603

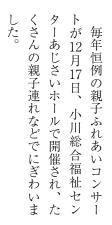
### ハンドメイドおがわ

町内外から訪れた買い物客でにぎわ との森公園内の匠の館で開催され、 フェスティバルが12月10日、ふるさ いました。 15回を迎えたハンドメイドおがわ

た様々な作品を販売しました。 たグループで、1年間かけて製作し の作品を安価で提供しようと組織し 「ハンドメイドおがわ」は手作り

ました。 などを手に取って、品定めをしてい グや焼き物、手作りまんじゅう、花 買い物客は、パッチワークのバッ





れば」とあいさつ。 に、楽しい時間を共有していただけ いて、「あそびライブ」を行いました。 保育者ユニット「しゃぼん玉」を招 のです。今年はマッキーとてる坊の 楽を楽しんでもらおうと計画したも アボランティアズクラブが親子で音 庭教育オピニオンリーダーやジュニ このコンサートは教育委員会と家 藤田教育長は「今日は家族ととも

歌いながら遊ぶ伝承あそびやリズム 体操などを楽しみました。 約200名の観客はしゃぼん玉の



## フェスティバル

